

タスクリストの表示

学習目標

- 配列のマッピングを使用したリストの表示方法を学ぶ
- Reactでのキーの重要性を理解する
- 条件付きレンダリングの基本を習得する

配列のマッピングを使用したリスト表示

```
function TaskList({ tasks }) {  
  return (  
    <ul>  
      {tasks.map(task => (  
        <li key={task.id}>{task.text}</li>  
      ))}  
    </ul>  
  );  
}
```

キーの重要性

- 各リスト項目に一意のキーを割り当てる
- Reactが効率的に更新を行うために必要
- 通常、データの一意のIDを使用

```
<li key={task.id}>  
  {task.text}  
</li>
```

条件付きレンダリング

- JavaScript の論理演算子や三項演算子を使用
- タスクの状態に応じて異なる表示を行う

```
<li key={task.id}>  
  {task.completed ? '✅' : '❌'} {task.text}  
</li>
```

実践演習

1. タスクリストコンポーネントを作成
2. マップ関数を使用してタスクを表示
3. 各タスク項目に適切なキーを割り当てる
4. タスクの完了状態に応じて異なるスタイルを適用